

空気や水を通した生物のつながり

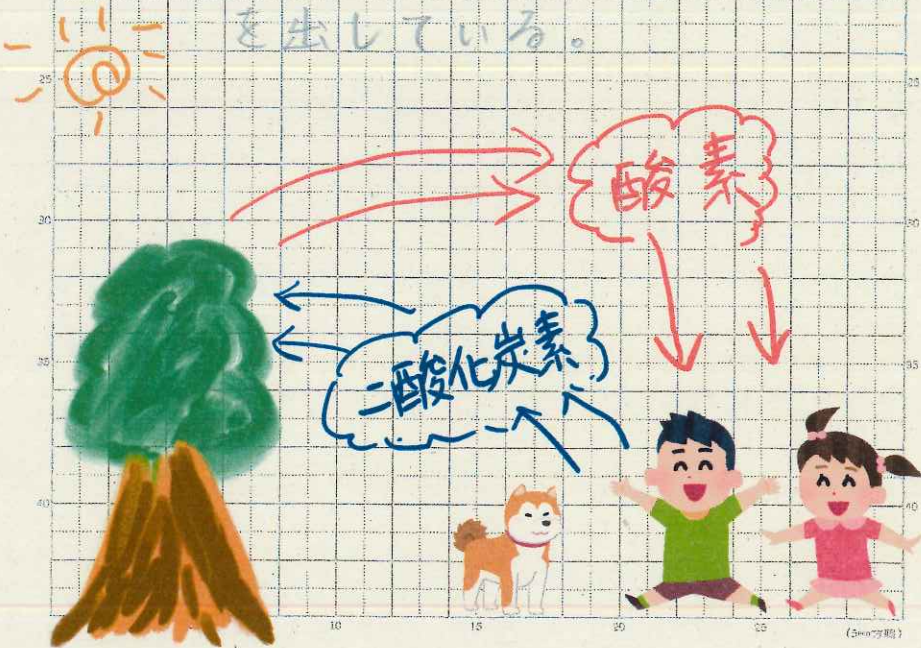
◎P76を讀もう

生物は、空気や水を通して、どのようにかかわり合っているだろうか。

◎P77図を見て考えよう

① 空気(酸素・二酸化炭素)を通した生物のつながり

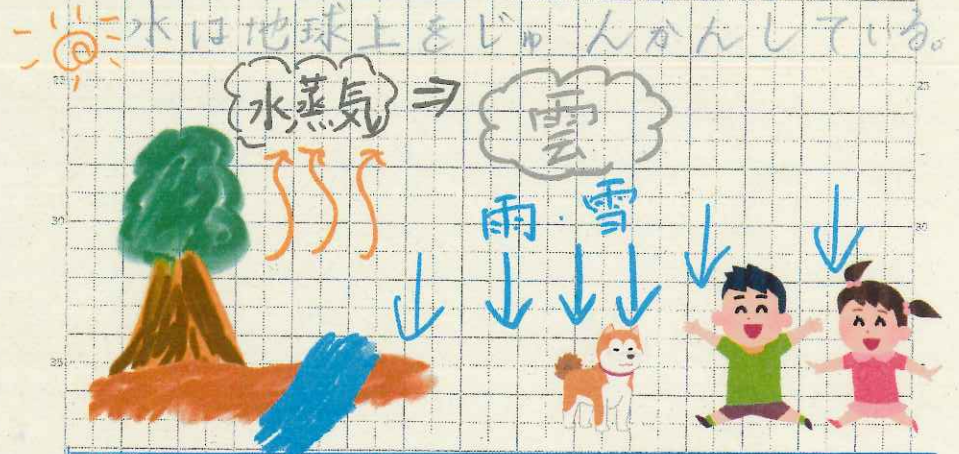
- ・ヒトなどの動物は、呼吸で酸素を体に取り入れ、二酸化炭素を出している。
- ・また、植物は日光があたり、空気中の二酸化炭素を取り入れ、酸素を出している。



◎P77 図を見て考えよう

② 水(水や水蒸気)を通した生物のつながり

- ・ヒトなどの動物は、体のほたらきを保つために汗が重要である。生物は汗がないと生きていくことができない。
- ・水は海や川などの水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中にふくまわれていく。空気中の水蒸気は上空に運ばれてになり、雨や雪となってまた地上にもどってくる。このように、水は地球上をじわじわかんしている。



酸素や二酸化炭素は、植物や動物の体を出たり入ったりしている。水も同じく出たり入ったりする。

空気も水も、生物にとってとても重要!!